

第 60 回全国高等学校軟式野球選手権岡山県大会 C ブロック決勝戦

2015 年 7 月 23 日 倉敷工業高校 V S 矢掛高校

@真庭やまびこスタジアム

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
倉敷工業	1	0	0	0	0	0	0	0	2	3
矢掛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

矢 山木拓馬 - 小出

矢掛高校の先発は 3 年生右腕の山木拓馬（美星中）。

- 1 回表、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者を三飛に仕留め、次打者から三振を奪うが、3 番打者に右中間を深々と破る三塁打を打たれる。さらに、4 番打者の痛烈な打球で 1 点を先制される。そのまま走者を 2 塁に背負うが山木の粘りのピッチングで次打者を二ゴロで打ち取る。
- 1 回裏、矢掛高校の攻撃。2 番：藤井(高屋中)が中前打を放つ。しかし、次打者が犠打を失敗し、チャンス創ることができない。さらに、一塁走者が痛い牽制死でチェンジ。
- 2 回表、倉敷工業高校の攻撃。山木の粘りのピッチングで三者凡退。
- 2 回裏、矢掛高校の攻撃。二死から好調の 6 番：三澤（真備東）が右中間に三塁打を放つも、後続が抑えられる。
- 3 回表、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者に二塁打を打たれるも、捕手：小出（矢掛中）の好送球で走者を刺し、一死。続く打者の三直を三塁手：林（真備東）が好捕し二死。好守が見られ、無失点でこの回を終える。
- 3 回裏、矢掛高校の攻撃。一死から 9 番：山木が右前打を放つも牽制死。
- 5 回裏、矢掛高校の攻撃。5 番：竹井（美星中）が四球で出塁し、一死から 3 年生の水川（矢掛中）が素晴らしい犠打を決めチャンスをつくるが、惜しくも得点を挙げることはできない。
- 6 回表、倉敷工業高校の攻撃。一死から 2 番打者に四球を与え出塁を許す。一ゴロを一塁手：三澤が三塁に好送球し、走者タッチアウト。
- 7 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭打者の大東（倉敷西）が左中間に二塁打を放つ。更に、牽制悪送球で、三進。ここで 4 番：渡邊の放った高いゴロで本塁を狙うがタッチアウト。無死からのチャンスを活かせず、得点を奪うことができない。
- 9 回表、倉敷工業高校の攻撃。先頭打者が内野安打で出塁。犠打で二塁に進塁しピンチを招く。次打者を敬遠し一・二塁。5 番打者の二塁内野安打で満塁とされる。ここで、ヒットエンドランを仕掛けられ、1 点を追加される。さらに、本塁を狙った二塁走者を悪送球で生還させる。乱れた送球の間に本塁を狙った一塁走者は本塁タッチアウト。矢掛高校は終盤にミスから 2 点を追加される厳しい展開。
- 9 回裏、矢掛高校の攻撃。先頭打者が初球を打ち中飛に倒れる。2 番：藤井の打球を相手左翼手がダイビングキヤッチ。相手の好守に阻まれ出塁できない。更に 3 番：大東が遊飛でゲームセット。

倉敷工業高校に敗れ、2 年連続東中国大会出場を逃し、3 年生はこの大会をもって引退しました。これからは、それぞれの進路実現に向け頑張っていきます。最高のチームで、監督の吉岡先生と 3 年間の軟式野球を終えることができました。新チームでは、新主将の林を中心に 3 年生が果たせなかった夢を叶えて欲しいです。いままで、矢掛高校軟式野球部を応援してくださった。皆様、本当にありがとうございました。これからも矢掛高校に温かいご声援をよろしくお願ひします。三年間ありがとうございました。（文責：水川つむぎ、大東彰汰、小出紘己、守屋翼）

新チームの戦績 **26** 勝 **22** 敗 **4** 分